

江戸の奇芸

二〇一三年八月三十一日 土

開演十七時半 開場十七時

前売 中学生以上 三、五〇〇円

小学生以下 二、八〇〇円

当日 中学生以上 四、〇〇〇円

小学生以下 二、〇〇〇円

全席指定 ※座席を必要としないお子様は無料

江戸手妻
Edo tezuma/Kohtarō Fujiyama
藤山晃太郎

あ
で
ま
ん

-ODEDEKODEN-

江戸より続く奇なる芸を

和楽器の調べとともに



江戸曲独楽
Edo kyokugoma/Monemon Mimasu
三増紋右衛門



江戸からくり
Edo karakuri/Shinadama ningyō
品玉人形



江戸手妻
Edo tezuma/Taiju Fujiyama
藤山大樹

横浜にぎわい座

Magic of MAGIC EX.



宝暦十四年（一七六四年）
平瀬輔世著『放下筵』より

中邑阿契著「難波丸金鶏」
伏見京橋の段より

難波都に隠れなき、
その名も塩の長次郎が、
身に踏む塩の荷ない売り、
「オテテコテンテン、ステテコ、
オテテコ、オテテコテン、
殿御の心と同じこと、
散るかと思えば咲くのが早い、
オテテコテンテン、ステテコ、
オテテコ、オテテコテン、
きよとい物じゃ」



寛政八年（一七九六年）
細川半蔵著『機巧図彙』より

ごあいさつ

江戸の小屋掛け興行で花形だったのは、曲独楽、からくり人形、そして古典奇術・手妻でした。三者は相互に影響を受け合って発展を続け、全世界で高い評価を得ていましたが、現代では見る機会が非常に少なくなりました。この公演では、全てを和楽器の生演奏に合わせて洗練させた芸を披露致します。

芝居小屋の風情と情緒をたっぷり残した横浜にぎわい座で、江戸時代にタイムスリップしたような一時をお過ごし頂けること、お約束します。

さらにこの興行では、古くからあるおまじない「おでこでん」の秘密に迫ります。「おでこでん」とは一体、何を意味するのか？ 続きは舞台でご覧じらう…



藤山
晃太郎
Kohtaro Fujiyama

プロフィール

演じ手の希少な手妻（てづま）の大家、藤山新太郎の一番弟子。全く古典通りの手を継承しながら、現代のエンターテインメントとしても通じる派手でアクロバティックな手も演じ分ける俊英。公益社団法人日本奇術協会にて、2009年から4年連続でベストマジシャンを受賞。2013年元旦に帝国ホテル新春寄席にて水芸披露。TEDxTokyo2013に出演。NHK「新春繪舞台」「日本の“お宝”大発掘!」、EX「超マジシャンズリーグ」、NTV「ぶらり途中下車の旅」等、番組多数。



品玉人形（江戸からくり）
解説 スタジオぎえもん



藤山
大樹
手妻
Taiju Fujiyama



三増
紋右衛門
江戸
曲独楽
Monemon Mimasu

MAP/アクセス



横浜にぎわい座
横浜市中区野毛町3丁目110番1号
TEL: 045-231-2525 FAX: 045-231-4545

- ・JR線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車 徒歩3分
「野毛ちかみち」南1番口より80m
- ・京浜急行線「日ノ出町」駅下車 徒歩7分
- ・横浜市営バス、江ノ電バス「野毛大通り」下車
※観覧者用の駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。

スタッフ

音響 池本崇 / 照明 岸哲也 / 後見 高橋花子 / スチール撮影 櫻井貴流
題字 白鈴二郎 / デザイン Hacotan* (はこにワークスデザイン)